

受賞にあたり

令和3年度、岡山県高等学校体育連盟からの表彰を受賞されますこと、誠におめでとうございます。本連盟を代表して、心から祝福し、お喜び申し上げます。

昨年度は多くの大会で中止を余儀なくされ、成果発表の機会が失われました。特に当時の3年生の虚無感や悔しさがみなぎる様子を間近で見え、今年にかける思いも一段と大きかったものと拝察いたします。幸いなことに、今年度は全国高等学校総合体育大会ならびに全国定通制大会が、無観客ながらも予定どおり実施され、何よりも胸をなで下ろしました。その全国大会を中心に、成果発表の機会の大切さを確認するとともに、様々な場面で高校生アスリートがのびのびと、はつらつと躍動する姿に触れ、何物にも代えがたい社会の活力になることを実感したところです。

本連盟では、こうした高校生アスリートの活躍に対し、最大限の賛辞を送る機会を設けるべく、表彰式を準備してまいりましたが、昨年に引き続き、中止を決断せざるを得ない状況に陥ってしまいました。このような形となり、大変心苦しい限りではありますが、栄誉を讃える気持ちは同じでありますので、何とぞご理解を賜りたいと存じます。

「全国大会優勝選手・指導者」の受賞は、文字通り頂点を勝ち取られた栄誉を讃えるものです。大会での戦いは、自分たちがやるべきことは同じでありながらも、対戦相手や試合条件の微妙な違いにより、毎試合リセットされていきます。優勝は、そのすべてをクリアされ、あらゆる条件に対応できる高いスキルとメンタルが発揮された証であります。大変素晴らしい功績です。

「競技専門部優秀選手」は、技術のみならず、心技体を総合的に評価されたものであり、各競技専門部を代表する人物と推薦されたものであります。3年間の地道で、確実な努力が実を結んだことを自信として蓄積されることと並行し、部活動という集団の代表として受賞したとも言えることから、これまでの支援や応援に対する感謝の意を伝えていただければと考えます。

この度受賞されました功績は、これまでの並々ならぬ努力と精進の結果であります。そして、言うまでもなく、未来はこれからの努力が創り上げていくこととなります。将棋の名士である羽生善治さんは、「何かに挑戦したら確実に報われるのであれば、誰でも必ず挑戦するだろう。報われないかもしれないところで、同じ情熱、気力、モチベーションを持って継続しているのは非常に大変なことであり、私はそれこそが才能だと思っている。」と述べられています。アスリートの競技生活を物語っている言葉であり、生活や仕事に共通するものが多くあると思っています。この先の歩みはそれぞれであろうかと察しますが、この度の受賞を足がかりにされ、新たな飛躍と次なるチャレンジを心からご期待申し上げます。

改めまして、受賞にあたり、心からの祝意を申し上げます。

令和4年2月2日

岡山県高等学校体育連盟
会長 神田 亮 一